

秋田県農業共済組合広報紙

のーさい

NOSAI

2024

11

vol.27

備えの種をまこう。



**収穫の秋! 食欲の秋!
おいしくいただきまーす**

ソバの品質管理と 収量の向上を徹底したい

羽後町
農業生産法人 株式会社そば研
藤原 洋介 さん

羽後町西馬音内地区の「冷やがけそば」は季節を問わず食されることで有名です。原料となるソバを324・7ヘクタール栽培する同町大戸の農業生産法人株式会社そば研。自社で生産・加工・販売を行っています。収穫で忙しい中、藤原洋介代表取締役(43)からお話を伺いました。



◆栽培している品種を教えてください

「夏吉」「階上早生」「にじゆたか」で、夏吉が全体の7割を占めます。7月上旬から8月下旬まで収穫する「夏そば」と9月下旬まで収穫する「秋そば」を手がけ、関東を中心に全国各地に出荷。地元そば屋「彦三」にも販売しています。昨年の収穫量は60トでしたが、今年は平年作の80トを見込んでいます。



湿害対策と肥料を適切に与えることで収量増に結び付きます



収穫後は、すぐに風を通さないと蒸れ、香りも変わってしまいます。品質の良し悪しは収穫のタイミングで決まります

◆栽培で一番力を入れて取り組んでいることは何ですか

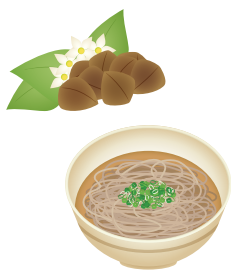
収量の向上です。県平均で10ヶ当たり45キに対して羽後町は25キと少ないです。要因は水はけが良くない土壌で、山間地の圃場が多いことです。今年は湿害対策を徹底し、播種の時期も調整。4月下旬に夏そばを全面積の7割播種したことで、収量増を目指しました。

◆栽培で工夫していることはありますか

ソバは湿害に弱いため、令和元年から5年まで農研機構の湿害対策プロジェクトに参加しました。排水対策が重要だと分かり、圃場ごとに水はけの状態をデータ収集し、暗渠を設置するなど徹底管理することで、品質向上につながりました。

◆今後の目標を教えてください

農地を耕作放棄地にするのではなく、農地として次世代に引き継いでいきたいと考えています。団地化を進め、管理しやすい環境の整備や消費者に「おいしい」と言ってもらえるソバ作りを目指したいです。



百姓そば屋 彦三

- 住所：雄勝郡羽後町西馬音内字中町51
- TEL：0183-62-1520
- 営業時間：午前11時30分～午後2時
- 定休日：火・水曜日



表紙の紹介

<羽後町の伊藤さん、湊さんご家族>

伊藤 一晟くん (6) 右
湊 ゆづきさん (6) 左

西馬音内そばが大好きな仲良しの2人。百姓そば屋「彦三」で撮影し、おいしくいただきました。

収入保険

加入申請受付中

さまざまなリスクから農業経営を守りましょう

令和7年を保険期間とする収入保険の加入申請を受け付けています。新規に加入を希望される方は、12月末日（法人は事業年度開始月の前月の末日）が申請の期限となりますのでお近くの支所へご連絡ください。

毎年各地で自然災害が頻発し、今年も県内で甚大な被害が発生しています。さまざまなリスクに対応する収入保険への加入をぜひご検討ください。



▲土砂流入被害を受けた水稲圃場（令和6年7月・由利本荘市）



▲河川の氾濫で泥水が流入した大豆圃場（令和6年7月・上小阿仁村）



▲大雨で崩落した果樹園地（令和6年7月・由利本荘市）

自然災害や病虫害、鳥獣害などで収量が下がった



市場価格が下がった



災害で作付不能になった



けがや病気で収穫ができない



倉庫が浸水して売り物にならない



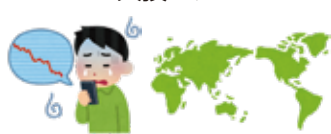
取引先が倒産した



盗難や運搬中の事故にあった



輸出したが為替変動で大損した



補償範囲

自然災害や価格低下のほか、けがや病気で収穫できなくなった場合など農業者の経営努力では避けられない収入減少を広く補償します。

加入を検討されている方は、下記の書類を過去4年分ご準備ください

個人の方	法人の方
①確定申告書 第1表 ②所得税青色申告決算書（農業所得用） ③補助元帳（販売金額、雑収入、事業消費の内訳が分かるもの） ④米・麦・大豆などの配当計算書（精算金）	①法人税申告書 別表1、別表4 ②損益計算書 ③補助元帳（販売金額、雑収入、事業消費の内訳が分かるもの） ④米・麦・大豆などの配当計算書（精算金）

※青色申告実績が1年から加入できるようになりました
（令和6年から青色申告を始めた方も加入できます）

◆保険料と補償額（令和7年契約から新規加入し、青色申告実績が5年以上ある場合）

○保険方式（掛捨て）80%と積立方式（掛捨てではない）10%の組み合わせ（計90%）で加入した場合

基準収入金額	保険料 (年間)	積立金(※) (年間)	付加保険料 (年間)	加入者負担額 合計	最大補償額
300万円	3.2万円	6.7万円	1.0万円	10.9万円	243万円
500万円	5.4万円	11.2万円	1.3万円	17.9万円	405万円
1,000万円	10.8万円	22.5万円	2.2万円	35.5万円	810万円

(※) 積立金は、補てん金の支払いに使わなければ、翌年に繰り越します

○保険方式（掛捨て）のみ（90%）で加入した場合

基準収入金額	保険料 (年間)	積立金 (年間)	付加保険料 (年間)	加入者負担額 合計	最大補償額
300万円	6.8万円	—	1.0万円	7.8万円	243万円
500万円	11.5万円	—	1.3万円	12.8万円	405万円
1,000万円	23.0万円	—	2.2万円	25.2万円	810万円

◆令和7年契約より保険料率が変わります

◆保険料は50%、積立金は75%の国庫補助があります（上記の保険料等は補助後の金額です）

◆保険期間の収入が基準収入の9割を下回った場合に、下回った額の9割を補てんします

インターネット申請で付加保険料割引！

農林水産省が提供する「共通申請サービス（eMAFF）」を利用して、ご自宅のパソコンなどから収入保険の加入申請や保険金請求などの手続きをすると、付加保険料が割引されます。申請書類の提出や事故の発生状況を

通知する場合なども簡単な操作で利用可能です。

登録手続きはNOSAIがサポートしますので、分からないことがありましたら、お近くの支所へご連絡ください。

新規加入なら 4,500円割引
継続加入なら 2,200円割引



農林水産省公式
キャラクター
「しゅうほちゃん」

園芸施設共済



天井が雪で圧迫され潰れたハウス
上：令和5年12月・男鹿市
下：令和5年12月・潟上市



これからのシーズンは大雪や強風によるハウスへの被害に注意が必要です。パイプがサビで折れていないか、部品が正しく接合されているかなど、冬が来る前にハウスを確認しましょう。また、対策をしていますが、事故を完全に防ぐことはできません。園芸施設共済に加入し、備えを万全にしましょう。

雪害対策をしましょう

◆こまめな除雪を心がける

ビニールの劣化やアーチの傾斜など条件によって異なりますが、基本的にビニールハウスの屋根に積もった雪は下に落ちてきます。連棟ハウスなどの場合、脇の雪が積もり過ぎると、落ちるスペースがなくなり、屋根の雪はそのまま留まり潰れてしまうため、事前の除雪が大切です。

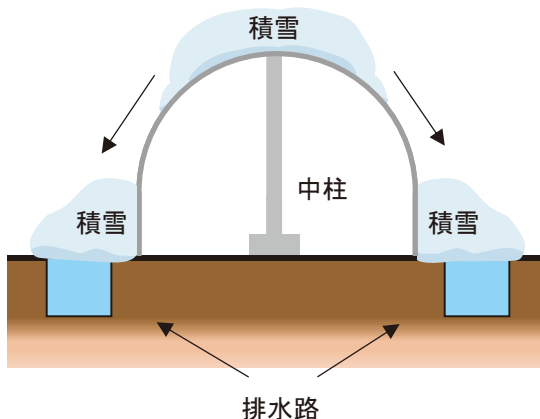
◆ハウスの設置方法

設置条件や作業上の都合などを考慮する必要がありますが、連棟ハウスは単棟ハウスに比べて雪が積もりやすいため、できるだけ連棟は控えましょう。

隣り合わせにハウスを建てる場合は、除雪できるスペースを確保してください。除雪機が入れる広さや落雪がある程度溜まって大丈夫な幅を取っておくと安心です。

◆倒壊を防ぐための対策

雪が降る前にハウス中央の棟部に中柱を立てるのが望ましいです。3桁間隔で設置し、雪の重みで中柱が地面に食い込まないように、根元に板やブロックなどの台を設置しましょう。



◆排水路の確保

雪解け水を防ぐために、排水路を設けましょう。

充実コース

標準コースに特約を付けることで
より手厚い補償が可能です



◆築年数が経過しても補償額を上乗せできる特約

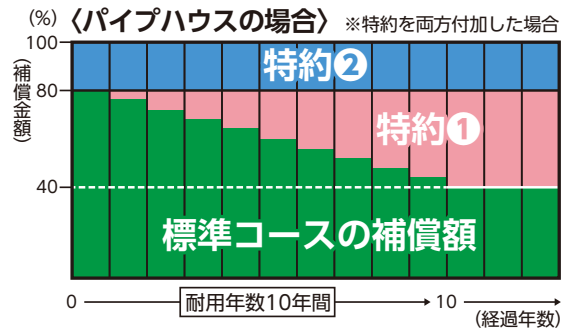
標準コースでは、築年数の経過で補償金額は小さくなりますが、**復旧費用特約**と**付保割合追加特約20%**を合わせて付加すると、築年数にかかわらず被覆材を除いたハウス本体を、ご加入時の再建築価格（新築価格）まで補償します。

特約① 復旧費用特約

復旧を条件に、新築時の資産価値の
最大8割まで補償

特約② 付保割合追加特約20%

新築時の資産価値の最大2割を補償



小損害不てん補 1万円特約

◆小さな損害から支払い対象にする特約

標準だと損害額が3万円以上（または共済価額の5%）となった場合に共済金が支払われますが、小損害不てん補1万円特約を付加することで、損害額が1万円を超えた場合からお支払いできます。

※特約部分の掛金に国庫負担はありません

大雪被害防止に向けた積雪前・降雪以降のチェックリスト

【積雪前】

- 被覆資材などの取り付け金具の調整、ハウスパンドの緩み、破損部分の補修はできていますか。
- 冬期に使用しない場合、被覆資材などは外していますか。
- 可能な限り筋交いなどの強化を行っていますか。
- 中柱は直ちに設置できる準備はできていますか。
- 暖房機の点検・動作確認はできていますか。
- 園芸施設共済に加入していますか。

【降雪時、降雪後】

- 安全な作業ができる範囲で、除雪・雪下ろしをしていますか。
- 除雪作業は複数人で行っていますか。万が一の場合の連絡手段は整っていますか。
- 施設各部の損傷・緩みなどの点検をしましたか。
- 谷樋・排水路などの残雪やゴミは取り除きましたか。
- 万が一被害があった場合、施設の被害状況の写真を撮影し、速やかにNOSAIへ連絡しましたか。

建物共済

自然災害に

注意しましょう

近年、大雪の影響により家屋の被害が発生しています。屋根の雪下ろしが必要になった場合は、ヘルメットや命綱を装着し、2人以上で声を掛け合いながら作業をしましょう。地上での雪寄せは、屋根から落ちて

くる雪に十分注意して作業してください。

また、落雷が原因で火災事故や電化製品が破損する事故も毎年発生しています。事故防止だけでなく、もしものために建物共済の加入をお勧めします。



▶雪の重みで倒壊した堆肥舎
(令和3年1月・横手市)



▶雷が落ち、火災事故が発生した住宅
(令和5年8月・大仙市)



雪害注意喚起

◆屋根裏に熱が伝わるように
してみましょ

室温を1度上げるだけで、雪が溶けて屋根から滑りやすくなります。平屋は家全体に、2階建て以上の建物は、最上階に暖房をかけて暖めましょ。

使用頻度が少なく、冷えてしまっている部屋の屋根の雪は、なかなか落ちにくいです。各部屋のドアを開け、全体に熱が行き渡るようにすると屋根裏全体が暖まりやすくなります。

◆雪害対策はお早めに

毎年、雪質によって積もり方は違いますが、雪の降り始める前に、除雪器具や水と食料の確保、停電に備えて懐中電灯や使い捨てカイロの準備をするなど、早めの対策を心がけましょ。



落雷事故防止のポイント

◆自宅のできる雷対策は？

落雷が近くで発生している場合は、家電製品のプラグをコンセントから抜きましょ。また、電話やパソコンの通信線や、テレビのアンテナ線も抜きましょ。雷が鳴った時にこれらすべての線を抜くことは難しいため、あらかじめ避雷器を取り付けておくと、雷の被害を防ぐことができます。



建物共済に加入して備えましょう

火災共済の補償範囲

<p>火災・落雷</p> 	<p>破裂・爆発</p> 	<p>物体の落下・衝突</p> 
<p>給排水設備の事故による水漏</p> 	<p>盗難によるき損・汚損</p> 	<p>騒じょうに伴う暴行</p> 

総合共済の補償範囲

<p>火災共済の補償範囲に加え</p>	<p>地震・噴火・津波</p>  <p>※限度額：共済金額の50%</p>
<p>土砂崩れ・地滑り</p> 	<p>風害・水害・雪害等自然災害</p> 



特約を追加して
手厚い補償を！

小損害実損てん補特約

- ◆共済事故による損害額が30万円以下の場合、損害共済金として実損害額をお支払いします。
- ◆建物1棟の共済金額が1,000万円以上の契約に限り、特約を付けることができます。火災共済と総合共済を同時に申し込み、共済金額の合計が1,000万円以上の場合でも付帯できます（この場合、火災共済か総合共済のどちらかに付帯することになります）。

掛金

- ◆火災共済：1,260円
 - ◆総合共済：2,980円
- の別途掛金が必要です。

臨時費用担保特約

- ◆損害共済金が支払われる場合、追加で損害共済金の10%、20%、30%（加入時選択）をお支払いします（限度額250万円）。ただし、地震などの事故は除きます。
- ◆火災などの事故で加入者が200日以内に死亡または後遺障害を負った場合、1人ごとに共済金額の30%をお支払いします（限度額200万円）。

掛金

- 一般造で30%選択の場合、1,000万円当たり
- ◆火災共済：1,900円
 - ◆総合共済：4,100円
- の別途掛金が必要です。

郷土の食文化を伝承 普及拡大を目指す

横手市十文字町生活研究グループ

知りたい! 秋田の特産

Vol.15 てんこ小豆



▲てんこ小豆の圃場で撮影（写真左から岩村さん、奥山さん、柴田会長）

赤飯の材料などに使われ親しまれてきた黒ササゲ「てんこ小豆」。豆の色が濃く、煮炊きしても崩れにくい皮の厚さが特徴です。収穫後の手間がかかり量産できないことから生産量は減少傾向にあります。

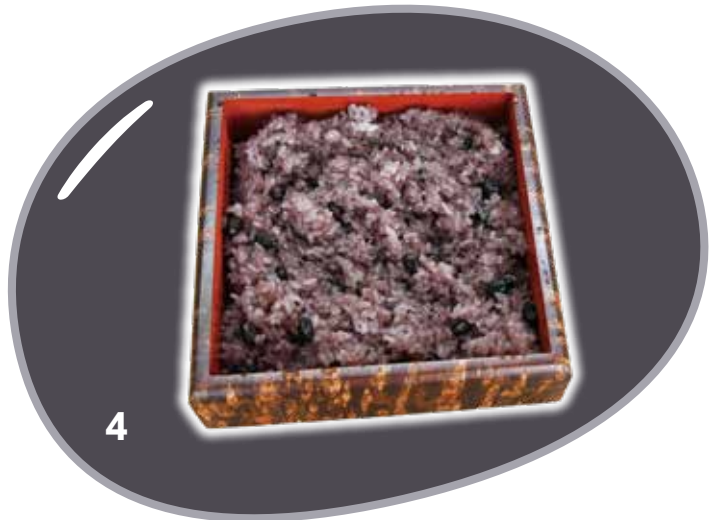
こうした状況の中、食文化を後世に伝承しようと農村女性組織「横手市生活研究グループ協議会」（会員数69人）が取り組んでいます。その中で同市十文字町生活研究グループ（会員数41人）の柴田由美子会長（70）、会員の岩村美津子さん（69）、奥山浩子さん（67）は、今年3町の畑で、てんこ小豆を共同で栽培しました。

5月下旬から6月初旬に直播きを行い、8月初旬に追肥し、中旬から10月にかけて収穫します。奥山さんは「収穫が早いと、粒のしわの原因になる。手作業で少しずつしかできないのが大変」と話します。

草丈は1メートルほどに伸びますが、今年は開花後に雨が多く例年より草丈が高くなりました。地面に土が這うとさやに泥が付いてしまうため、支柱を立てて誘引し、ひ



- 1～2 青々としたさやから水分が抜け、薄く褐色したもものから順に一本ずつもぎ取ります
- 3 一つのさやには12～13粒ほど入っています
- 4 一般的な赤飯と違い、県南の一部地域で砂糖が入っているのが特徴です
- 5 狸々まつりの来場者へ赤飯を振る舞い、レシピも配りました



特産を共に守る



横手市生活研究グループ協議会
会長 柿崎 克子 さん

栽培から選別まで手間がかかり大変ですが、十文字町生活研究グループの会員は、一緒に頑張ってくれる心強い存在で頼りにしています。

会員それぞれに得意分野があり、知識も豊富。これまで皆さんの意見を取り入れてきたことで、活動が広がってきました。てんこ小豆の需要は根強いので、新たな生産者も募集しています。

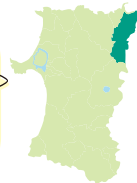
もを3段張りにすることで、つるが広がらないよう工夫します。収穫後はブルーシートなどの上に広げて数日間乾燥させ、さやが開く頃合いを待ちます。さやをシートで覆った上を踏んだり、束にして持ち、ねじったりして脱粒します。害虫に被害された粒や、小粒のものなどを丁寧に取り除き、張りのある実の詰まった粒を選別。再び数日間乾燥させてから、ペットボトルなどの密閉できる容器に入れ冷蔵所で保存します。同グループでは、生産と並行して普及にも力を入れています。9月に行われた「狸々まつり」に出展し、来場者へ赤飯を振る舞いました。豆の色の濃さから、もち米にもしっかり色が付きます。「炊

飯器で赤飯が手軽に作れることも提案し、各家庭でも食文化をつないでいってほしい」と岩村さん。また、伝統的な食材の継承を目指す「秋田てんこ小豆伝承プロジェクト」（小原暢代表）に賛同し、栽培に協力するほか、てんこ小豆を使った新たなメニューの開発も行っています。同プロジェクトで収穫した豆はシールを貼り、道の駅十文字などで100gラ300～350円ほどで販売しています。

柴田会長は「昔ながらの食文化を協議会全員で伝えていきたい。それと同時にこれからの時代に合った形で、伝承と広がりにも貢献したい」と張り切ります。

■16頁に関連記事

鹿角市



じっくり燻した 華やかな香り

燻製屋 猫松

鹿角市八幡平の「燻製屋猫松」では、代表の松村託磨さん(38)、郁恵さん(32)夫妻がさまざまな燻製製品を製造・販売しています。

主力商品の「燻り大根漬け」と「燻り人參漬け」は、同市花輪の農事組合法人鏡田ファームング(石木田博愛代表理事)の農作物を使用。松村さんも播種から収穫まで農作業に参加します。また、6時間じっくり燻した「燻り塩」の原料は、男鹿市船川港の「株式会社男鹿工房」から仕入れていきます。

燻煙材には桜のチップを100%使用し、華やかな香りに仕



▶「自分が納得できる品を厳選し販売している」と松村さん

読者プレゼント
詳しくは14頁をご覧ください。



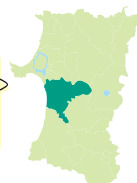
▲左からラムレーズン、ナッツ、塩の燻製製品

上げます。鹿角市内の道の駅「かづの」「おおゆ」では土産としても好評で、今年2月末から出荷した大根漬けと人參漬けはすでに完売しています。

そのほかの商品は、同市花輪の「関小市商店」や、燻製屋猫松のインターネットサイトでも販売しています。松村さんは「どの商品も着色料や化学調味料などを入れず、飽きの来ない味を目指す。今後も鹿角に根差した、おいしく愛される商品を製造し続けたい」と力を込めます。

あきた 村だより

秋田市



野菜の自販機 買う楽しみ提供

三浦 洋さん

「新鮮な野菜を手軽に購入できる場所をつくりたかった」と話す秋田市四ツ小屋の三浦洋さん(42)。今年4月、JR四ツ小屋駅前に24時間稼働する自動販売機を設置しました。朝収穫して袋詰めした野菜に、特徴や「おすすめの食べ方」を記載し貼り付け。購入者目線に立った包装を心がけています。

ハウス1棟(約2㏎)でリーフレタスやヒユナなどを水耕栽培し、露地約10㏎でトマトやマ



▶ハウス内で作業する三浦さん

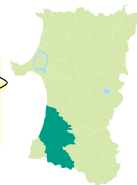
イクロキユウリなど10品目ほどの野菜を手がけます。

主体的に動く仕事がしたいと平成26年に脱サラ。市内の農業法人で研修を経て就農しました。

最近「野菜が欲しい」と連絡を受ける機会が増え、「人とのつながりにうれしさを感じる」と三浦さん。「珍しい品種も織り交ぜ、購入する人が楽しんで手に取ってくれる商品を作り続けたい」と夢を膨らませます。



▶味の特徴などを紹介しながら自販機に入れています



由利本荘市

自家産ミニトマト カフェメニューに

BOKUNOUKA

水を一切使わずミニトマト100%で作るハヤシライスが人気の、由利本荘市谷地町の「BOKUNOUKA」。店名の通り農家の高原一馬さん(27)が、自家産のミニトマトやズッキーニなど、旬の野菜を使ったメニューを提供します。

高原さんは、父・智さんが代表を務める同市石脇の高原農園に就農し7年目。ハウス11棟と露地で、通年10種類以上の野菜を栽培する傍ら、夢だったカフェを令和5年7月にオープンしました。「規格外のミニトマトも使用したハヤシライスは、



▶「お野菜足りてますか？」と問いかける高原さん

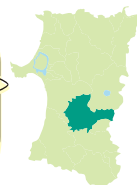


▲野菜のうまみが溶け込んだハヤシライス 税込み1,200円

うまみが溶け込んでいる」と自信を見せます。

栽培しているだけでは分からない、自分が作ったものを食べたりアクションを直接見ることでできてうれしいという高原さん。「野菜を摂取したいと思っただけで来店してほしい」とPRします。

営業日などは写真共有アプリ「インスタグラム」(@bokunouka)で告知しています。



大仙市

古民家でパン店 交流も楽しんで

佐々木博文さん・月野さん

大仙市強首の「たろすけガーデンぱん」では、購入したパンを店内で食べられるほか、季節の花も楽しめます。店を営む佐々木博文さん(69)、月野さん(65)夫妻は、令和3年に自宅裏の古民家で店を始めました。

営業日は毎週土・日曜日の午前中。商品は季節の食材を取り入れながら、十数種類を販売します。イートインスペースでは100円でお茶やコーヒーが飲み、地域の立ち寄り場所として活用されています。

5ヶほどの畑でパンに乗せるトマトやピーマンなどを栽培し、庭では柿やキウイ、ブルーベリーなどを手がけます。国産の小麦粉を使用し、柔らかく食べやすい食感を目指しています。地域には自由に立ち寄れる場所がもつと必要ではないかと提案する博文さん。「手作りのパンを通じて、家庭内や地域のコミュニケーションの一助にして

もらえたらありがたい。ガーデンを見て立ち寄ってくれるだけでも、交流が生まれ十分うれしい」とほほ笑みます。

今後について博文さんは「ガーデンの拡張が目標。外でパンを食べながら、お茶が飲める憩いの場にしていきたい」と計画しています。



▶自家製パンを手に佐々木さん夫妻



農機具の下取りについて

Q 私は稲作農家です。これまで減価償却資産として使っていた古いトラクター（未償却残高25万円）を20万円で下取りに出し、300万円のトラクターを購入しました。

実際の支払金額は280万円でしたが、申告の仕方はどうなりますか。

A 減価償却資産を下取りに出した場合、その資産を下取り価格で譲渡したことになりますので、農業所得の計算には含めず、譲渡所得として申告します。

て申告します。

この場合の譲渡収入は下取り価格の20万円、譲渡所得を計算する際の必要経費は未償却残高の25万円となりますので、譲渡所得はマイナス5万円となります。

また、新たに購入したトラクターについては、取得価額300万円として減価償却費を計算の上、農業所得の必要経費として青色申告決算書または収支内訳書に記載します。

なお、事業用資産を譲渡した場合の売却金額は、消費税の計算をする上では課税売上（簡易課税の場合は、第四種事業）となります。

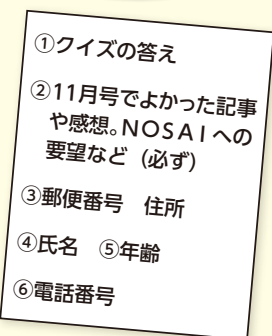
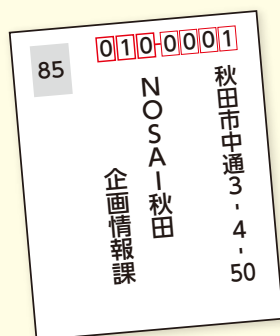
消費税の課税売上高を計算する際は、忘れずに算入してください。

詳しくは、国税相談専用ダイヤル（0570-00-5901）にお尋ねいただくか、お近くの税務署へご相談、お問い合わせください。

（秋田南税務署）

プレゼントクイズ

てんこ小豆が、よく使われる料理は何でしょう。（10頁参照）。正解者の中から抽選で7人の方に、12頁で紹介した「燻製製品の詰め合わせ」をプレゼントします。



【応募締切】

令和6年11月8日(金) 消印有効

当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。前号の答えは「江戸時代」でした。

組合ホームページからも応募できます。必要事項と、「ご用件」欄に①答え②感想や要望③年齢を入力の上、送信してください。



お客さまに寄り添う

キラキラこまち

柴田 あゆりさん(22)
～ 能代市 ～

JAあきた白神に勤務して5年目です。貯金窓口を担当しています。日頃から、お客さまに寄り添うことを心がけて仕事に取り組んでいます。職場は上司や先輩が優しく、温かい雰囲気、仕事しやすい環境です。

高校生の時、営農センターのインターンシップに参加し、農家さんの身近にいるJAの魅力を感じるようになり就職しました。

これからは、いつも支えてくれる両親に親孝行をしたいです。旅行に連れて行き、多忙な二人が少しでもくつろげる時間をつくってあげたいと思います。

NOSAI からの お知らせ



産業用無人航空機に関する補助金

産業用無人航空機の購入費用に対する補助金は、令和6年1月1日から令和6年12月末日までに機体を購入し、費用の支払いを完了していること、ドローンのオペレーター資格に対する補助金は、令和5年12月1日から令和6年12月末日までに資格を取得し、費用の支払いを完了していることが交付の要件です。忘れずに申請してください。

事故発生後の連絡はお早めに

園芸施設共済や建物共済、農機具共済にご加入の物件に事故が発生した場合は、速やかにお近くの支所にご連絡ください。修理後や損害部品の廃棄後の連絡では損害を確認できず、共済金をお支払いできませんのでご注意ください。

令和7年度に、組合広報紙の表紙を飾ってくれるお子さまを募集します

掲載号

令和7年5月〜令和8年3月に発行する計6回で掲載します。掲載号の希望はできません。撮影は、基本的に組合職員がご自宅などに出向いて行いますので、保護者の立ち会いをお願いします。

募集要件

秋田県在住の4〜8歳（性別は問いません）のお子さま1人または2人
 ・同居している父母（祖父母）が農業共済事業または収入保険に加入している
 ・元気いっぱい笑顔を見せてくれる

選定方法

ご応募いただいた中から、地域のバランスなどを考慮して選定し、お願いする際は組合から事前に連絡します。ご期待に添えない場合がありますのでご了承ください。

税務署からのお知らせ



納税が、私たちの生きる「未来」につながる



応募方法

ハガキに①郵便番号・住所、②電話番号、③表紙に応募するお子さまの名前と年齢、④お子さまの父母（祖父母）の名前と年齢をご記入の上、〒0100-0001 秋田市中通3-4-50 「NOSAI秋田 企画情報課」宛てご応募ください。

応募締切

令和6年11月29日（金）消印有効



NOSAIへの
お問い合わせは

本所 TEL 018-884-5222
 北鹿支所 TEL 0186-23-7401
 北秋田山本支所 TEL 0185-54-5540
 中央支所 TEL 018-865-1701

由利支所 TEL 0184-24-3301
 仙北支所 TEL 0187-63-1066
 横手市支所 TEL 0182-32-4150
 雄勝支所 TEL 0183-73-7131

秋田の特産品で

んめ!

をお届け

その15



てんこ小豆と
イチジクの胡麻和え

材料

●てんこ小豆の甘煮50g、イチジク4個、胡麻ペースト50g、ごま油適量

作り方

- イチジクを縦4つに切る。フライパンにごま油を熱してイチジクをしんなりするまで焼く
- ①とてんこ小豆と胡麻ペーストをボウルでサッと合わせて器に盛り付け完成

※作り方では、てんこ小豆の甘煮を、てんこ小豆と表記



てんこ小豆スムージー

材料

●てんこ小豆の甘煮100g、●てんこ小豆の甘煮の煮汁100cc、牛乳200cc、ホイップ50g、砕いた氷適量

作り方

- てんこ小豆をミキサーにかけペースト状にする。煮汁も加え混ぜ合わせる
- ①と牛乳を合わせて、砕いた氷を入れたグラスに注ぎホイップを浮かべ、てんこ小豆のせて完成



てんこ小豆入り
キーマカレー

材料

豚ひき肉100g、タマネギ(中)1個、ピーマン2個、トマト(大)1個、●てんこ小豆の甘煮100g、●てんこ小豆の甘煮の煮汁100cc、バター10g、塩5g、カレー粉15g、ご飯適量

作り方

- フライパンにバターを熱して、豚ひき肉、みじん切りにしたタマネギを炒める。タマネギがしんなりしてきたら2cm角に切ったピーマン、トマトを加えて炒め合わせる
- 塩、カレー粉、てんこ小豆と煮汁も加え炒め合わせる。ご飯と一緒に盛り付けて完成

●てんこ小豆の下処理(甘煮)

今回、下処理して甘煮にしたものをレシピに使用しています。

材料

てんこ小豆200g、煮汁(水400cc、きび砂糖150g、塩ひとつまみ)

作り方

- 軽く水洗いしたてんこ小豆を鍋に入れ、たっぷりの水を注ぎ一煮立ちしたらザルにあげる
- 鍋に①を戻し、たっぷりの水を注ぎ一煮立ちしたら、落とし蓋をして弱火で炊く。アクは適宜取り除く
- 水がなくなってきたら水を加え1時間ほど炊く。軟らかくなったらザルにあげる
- 鍋に③と煮汁を加え15分ほど煮込み、味がなじんだら完成

てんこ小豆

一般的な小豆より色がよく出ることや、皮がしっかりしていて割れにくいと、赤飯によく使われています。



■10頁に関連記事

監修



隠家あわい

店主 富岡 誠さん

秋田の旬の食材を使った料理を提供する小料理店「隠家あわい」店主。「あきた郷土作物研究会」会員



秋田市高陽幸町5-15

☎018-823-3251

営業時間／

17:30～22:30

※昼は要予約

定休日／日曜日